

第2回島田市女性議会質問・提案に対する取組報告

松浦 優子 さんの質問・提案に対する取組状況

◆質問・提案①

地域子育て支援センターで開催されている講座は対象者枠が狭すぎて、妊婦の足を遠のけているように感じるが、対象者を初産婦だけでなく経産婦まで広げる事はできないか。

・答弁内容

地域子育て支援センターは全ての妊婦さんを対象としてマイ支援センターとして事業を行っています。講座の回数や内容につきましては、今後検討していきたいと考えています。

また、対象者等の周知が徹底されていないため、全ての妊婦さんに伝わるよう指示をしていきます。

・取組状況

地域子育て支援センターで開催されている講座の対象者は、妊婦さんと親子となり、経産婦も含まれています。

妊娠期からの子育ての仲間づくりが大切であると考え、母親たちの交流に初妊婦、経産婦を加えた交流の場が増えてきています。

講座の内容と回数は、各地域子育て支援センターにおいて「妊婦さんと先輩ママとの交流会」や「ベビーマッサージ体験」、「妊娠期の栄養相談」、「クッキング」等の講座を毎月1回以上開催しています。

周知方法については、市ホームページの<妊娠>にアップされ、電子申請も可能になりました。島田市子育て応援サイトでも、マイ支援センターの情報発信をしていき周知を図ってまいります。

◆質問・提案②

NPO法人等が行う活動について、講師料や交通費を市の予算でみることはできないか。

・答弁内容

他市の状況等を踏まえながら、助成制度について調査研究していきたいと考えています。

・取組状況

提案をいただいた松浦さんの所属するNPO法人の妊産婦支援の活動実績を確認しましたが、現時点では市内で定期的に行われている状況にはありませんでした。

市が民間組織や団体の活動を支援する事業として、地域の公民館等で子育て支援事業を定期的に行っている団体等に交付金を交付している例があります。このため、妊産婦を対象に支援活動を行う民間組織についてもその活動目的や実施内容が市の妊娠期からの母子保健の推進につながる内容であれば、市として必要な支援を行っていくと考えておりますが、現状の活動内容を確認する中で平成28年度の予算措置は行っていません。

当該NPO法人の活動実績等については、今後もその把握に努めつつ、必要に応じて平成29年度予算措置していくよう考えています。

新聞 緑 さんの質問・提案に対する取組状況

◆質問・提案①

島田市におけるSNSの活用は不十分に思うが、どのような対策を行っているか。

・答弁内容

平成26年に実施した広報効果測定結果では市の広報に関する市民満足度が高いとなっている一方、広報紙を読まない年齢層が存在したり、パソコンやインターネットの使用が高齢者層にはまだまだ敷居が高いという結果もでており、そうした年齢層の閲読率向上への取組が必要であると考えています。ホームページ、広報、FMのメディアミックスによる情報発信に努めています。

・取組状況

現在、SNSについては、ツイッターとフェイスブックによる情報発信を行っています。より一層、3つの媒体によるメディアミックスに努め、魅力のある情報発信に努めています。

◆質問・提案②

島田市のホームページは情報を得るのが難しいと思うが、いかがか。

・答弁内容

特徴的なところをアピールしながら、主に各種手続に関することや、旬な行政情報の発信など、全ての人により早く、より見やすく、より便利にを着眼に置いて取り組んできていますが、調べにくいというご指摘をいただき、日々改善していきたいと考えています。

・取組状況

ホームページ内の「よくある質問・相談窓口」や「暮らしのかたん検索」について、庁内各課への通知・見直しを行い、情報の整理を行いました。また、お知らせ・新着情報のタイトルについても、見やすいように、基本的に 20 文字程度で内容が分かるタイトルとし、ページ内の更新情報においても更新日などを入力する取組など、日々改善を実施しています。

◆質問・提案③

もっと市をPRするためには、ホームページに観光のページを充実させたり、小学生が市のことを勉強できるようなページが必要だと思うが、いかがか。

・答弁内容

観光につきましては、SNSをはじめインターネットを使ったPRについては大切なことと考えています。特にこの頃は外国人のお客さんも多く見られるので、取り組んでいきたいと思えます。

小学生等を対象にしたページは、ヤフーがキッズページなどをつくっているのを参考にしながら、一方でユニバーサルデザインという考え方も含め見ていただく方の嗜好を考えながら、改善を続けていきたいと考えています。

・取組状況

ユニバーサルデザインに配慮したページ作成を実施しています。外国人向けの情報発信については、島田市に関する英語ページなどを新規で作成しました。外国人目線で外国人へ観光などの情報を発信する、電子書籍のインターネット公開なども進めています。

子ども向けコンテンツについては平成 29 年度のホームページ更新に向け研究中であります。

◆質問・提案④

ホームページやフェイスブックに比べ、ツイッターは更新が少ないと思うが、いかがか。

・答弁内容

10代の方がよく見るツイッター等への情報の連携については今後一層力を入れていく必要があると考えますので、ご指摘を踏まえて取り組んでいきたいと思ひます。

・取組状況

ツイッターに関しては、ホームページの新着情報が提供されるのみとなっていたことから、市のフェイスブックとも連携をさせて、フェイスブックの投稿をツイッターにリンクして、より多くの情報の発信を行うようにしました。

◆質問・提案⑤

観光においてもツイッターの利用は重要だと思うが、いかがか。

・答弁内容

市の観光情報におけるSNSについては、平成27年の4月1日からフェイスブックに島田観光スポーツ案内所というものを開設して情報発信を行っています。御提案いただいたツイッターにつきましては、今後、利用方法を検討していきたいと、ぜひ見ていただけるようにしたいと思ひます。

・取組状況

現在のところ、フェイスブックサイトのみ、運用しています。

内容についても、観光情報や、イベント、合宿情報など、きめ細かく情報発信できるよう努めています。

ツイッターについては、現在のところ運用予定はありません。

◆質問・提案⑥

市を宣伝するためにホームページは見易さが大事だと思うが、検索性はいかがか。

・答弁内容

市のホームページの検索性向上は重要であると考えています。また、市ホームページとリンクしている観光協会ホームページが近々リニューアルをすることになっており、見やすさの改善というのが図られると考えています。

また、あわせて多言語化の計画もあり、外国の皆様にも島田市を知っていただく取組を強化していきたいと考えています。

ハード面では外国人のためのW i - F i スポットの整備等にも力を入れていきたいと考えています。

・取組状況

観光協会ホームページはリニューアルが今年度末完成予定となっております。併せて、多言語ページも作成しています。その他、大井川鐵道、川根温泉ふれあいの泉等でもホームページの多言語化に取り組んでいます。

また、市内観光施設等へのW i - F i スポット整備についても、川根温泉ふれあいの泉、川根文化センターチャリム21、田代の郷温泉伊太和里の湯、島田市ばらの丘公園、蓬莱橋、島田市博物館、島田市博物館分館において、整備予定となっております。

その他、富士山静岡空港(株)に対し、空港周辺の多言語観光マップ作成の支援を行いました。

横山 香理 さんの質問・提案に対する取組状況

◆質問・提案①

報道などによると若い世代の投票率が低いということだが、若い世代の人たちに対して、政治や選挙への関心を喚起する取組はあるか。

・答弁内容

若い人たちへの対応は非常に課題だと思っています。

市内の高校に選挙管理委員会の職員が出向き、研修会を行っています。学校との調整もありますが、研修を随時行っていきたいと思っています。

また、市内の事業所に対して雇用している従業員への啓発、職場環境づくりについて事業主に働きかけをしたいと考えています。

・取組状況

昨年7月に県選挙管理委員会と市選挙管理委員会とで島田樟誠高校で、市選挙管理委員会単独で12月に島田商業高校、本年1月27日に島田高校にて出前授業を行いました。

実施人数は以下のとおりです。選挙概要の説明及び模擬投票を行い、実施後のアンケートでは前向きな回答を多数得られました。

島田樟誠高校	3年生	47人
島田商業高校	2, 3年生	400人
島田高校	1, 2年生	460人

◆質問・提案②

投票所が近所まで巡回して来たり、投票所までの移動が困難な方を支援するということはできないか。

・答弁内容

今の法律では実際難しいと思っています。ただ、総務省で投票環境の研究をしており、報告書の中で、移動が困難な方にどのような投票をしていただくかについては今後の課題と捉えていると聞いています。改善に向けて検討がなされていくのではないかと考えていますので、これからも状況を注目していきたいと思っています。

・取組状況

投票所の巡回や移動が困難な方への支援の予定はありません。

◆質問・提案③

郵便による不在者投票では、あらかじめ郵便等の投票証明書の交付が必要ということですが、その証明書の交付等の手続が簡単にはならないか。

・答弁内容

郵便による不在者投票の対象になるかという判断が必要となるので、事前申請は必要になります。これは投票の利便性と選挙の公平性の確保があるので、手続の簡素化は少し難しいかと思えます。

ただし、申請については御家族が来てもらう場合もあります。この場合には、簡素化できないかと研究していきたいと思っています。

・取組状況

現状でも御家族による申請は可能であり、必要最低限の手続きで行っております。(窓口で申請受付、後日投票証明書を郵送) 要件確認のため、障害者手帳等の現物を確認するなどの手続きは省略することはできず、今以上の簡素化は難しいと考えています。

◆質問・提案④

小学生を対象とした市議会議場、市役所の見学といった機会を設けていただきたいと思います。(要望)

・取組状況

小中学生の議場や市役所見学については、協働推進課が申込み窓口となり対応しています。今年度は神座小学校が市役所見学の一環として議場見学も実施しました。

小澤 奈帆 さんの質問・提案に対する取組状況

◆質問・提案①

子ども向けの文化事業を増やしてほしいと考えているが、計画はあるか。

・答弁内容

観劇会などの子ども向けの事業を行いたいと考えています。また、新たな試みとして世界的に活躍している音楽家を招き、子どもたちへの音楽教室の開催も検討しています。

・取組状況

子ども（高校生以下）も鑑賞・参加できる事業として、次の事業を主催・共催し、開催しました。(予定含む)

- ・高校演劇鑑賞会を実施（平成 27 年 6 月 16～18 日）＊市教委は共催
- ・幼児合同演劇鑑賞会を実施（平成 27 年 10 月 14・15 日）＊市教委は共催
- ・東海道街道文化創造事業で、市民参加による演劇を制作中（平成 27・28 年度事業、平成 29 年 2 月公演予定）＊藤枝市との共同事業
- ・デビッド・マッシュズ氏（グラミー賞受賞アレンジャー）音楽教室を開催（平成 28 年 2 月 7 日）＊市教委自主文化事業

◆質問・提案②

子どもばかりではなく、年代に適した文化事業も行ってほしいと考えていますが、市の計画はあるか。

・答弁内容

年齢、世代に沿った事業実施の希望について、市民の皆様の意見を伺いながら幅広く開催していきたいと考えています。しかしながら、舞台芸術を中心とした鑑賞型事業は高額な経費がかかることから、今までのように開催することが難しくなっている現状があります。このような状況を踏まえ、「街角コンサート」のようなさまざまな年代の市民が参加できる事業を実施していきたいと考えています。

「街角コンサート」は平成 27 年度から取り組む事業ですので、実施内容を検証いたしまして、島田市独自の文化事業について研究していきたいと考えています。

・取組状況

島田市（文化課）に係る文化事業として、次の事業を主催・共催し、開催しました。（予定含む）

①米村でんじろうサイエンスショー（平成 28 年 1 月 31 日）

主な対象年齢層：幼児～親子

②デビッド・マッシュューズ音楽教室（平成 28 年 2 月 7 日）

主な対象年齢層：中学生～一般

③「向日葵の丘」映画会（平成 28 年 2 月 27・28 日）

主な対象年齢層：小学生～一般

④ゴスペルフェスティバル（平成 28 年 3 月 13 日）

主な対象年齢層：小学生～一般

⑤街角ライブの開催（平成 28 年 10 月以降）

主な対象年齢層：小学生～一般

⑥高校演劇鑑賞会を実施（平成 27 年 6 月 16～18 日）

主な対象年齢層：高校生

⑦幼児合同演劇鑑賞会を実施（平成 27 年 10 月 14・15 日）

主な対象年齢層：幼児

⑧東海道街道文化創造事業で、市民参加による演劇を制作中（平成 27・28 年度事業、平成 29 年 2 月公演予定）

主な対象年齢層：小学生～一般

◆質問・提案③

市内に設置されているトイレに関して、要望はあったか。

・答弁内容

新たに公園の中にトイレを設置するという計画は具体的にはありませんが、既存のトイレで修繕的な要望はありますので、更新を含めて維持修繕を行い、快適にトイレを利用できるような状況を進めていきたいと思っています。

・取組状況

今年度事業としてトイレに関する修繕等については、破損した浄化槽蓋の取替えによるトイレ周辺への臭気の拡散防止、経年による異音発生に伴う浄化槽ブラワーの取替えや漏水箇所の特定制による水道管の修繕などを行っています。

今後も不具合が発生した際には、緊急的には使用禁止の措置をとるほか、速やかに原因を把握し対応策を検討して修繕を行っていきます。

◆質問・提案④

定員オーバーをしている放課後児童クラブがあるとのことでしたが、今後の拡充予定などはあるか。

・答弁内容

定員をオーバーしているクラブから順次整備を進めています。具体的には初倉地区や六合小学校区及び現在、放課後児童クラブがない川根地区について段階的に整備を予定しています。

・取組状況

今後の整備計画は以下のとおりです。

・初倉地区

初倉南小学校区では今年度設計を実施し、来年度に増床工事を予定しています。

・六合地区

六合小学校区では本年度に引き続き地域・学校連携室を長期借用します。

・川根地区

平成 28 年 4 月より川根地区センターにて、放課後児童クラブを開所します。

横田川 秀美 さんの質問・提案に対する取組状況

◆質問・提案①

中学校になると、学業とともに部活動に力を入れる生徒も出てくる。神座小ではスポー

ツ少年団としてサッカーがあるにもかかわらず、進学先の北中にはサッカー部がない。北中はパラリンピックでも活躍する有名なバスケットボール選手藤本怜央氏の出身校であるが、男子バスケットボール部はなくなったままであり、署名運動などが行われても一向に動きがない。もったいなく感じるが、いかがか。

・ 答弁内容

部活動の外部指導員の確保に努めるなど、引き続き各学校と連携する中、部活動の充実に取り組んでいきたいと考えています。

・ 取組状況

部活動外部指導員については、平成 27 年度は 24 名を委嘱しています。今後も学校と連携しながら地域人材の活用などを検討していきます。

◆ 質問・提案②

一要望として、新学校とかの誘致を長い目で見て夢のある方向に考えたいので、ぜひとも御検討をお願いしたい。(要望)

・ 答弁内容

新たな大学等の設置や学部の新設は、少子化が進み、全国的に大学の適正数が議論されている中で、国の許認可が得られにくい状況となっています。また全国の事例を見れば、大学誘致に際し土地、建物及び機器、備品等について地元自治体が提供または財政支援をしている実態があり、誘致するには多額の負担が見込まれます。現在、島田市には大学が立地していないものの、通学可能な浜松市、静岡市、藤枝市、焼津市などに大学が点在することから、市内に大学を誘致しても、それが直ちに定住人口の増加につながるとは考えにくく思っています。むしろ高校や大学を卒業した若い人たちに選ばれる島田市とするために、さまざまな角度から施策を打ち出し、島田市の魅力を高めていくことが重要であると考えています。

・ 取組状況

今のところ、新たな大学等の誘致活動を行う予定はありません。

杉野 まち子 さんの質問・提案に対する取組状況

◆ 質問・提案①

島田市職員の障害者雇用については、民間事業所のお手本となるよう、さらに多くの障害者を雇用することはできないか。

・ 答弁内容

任用の状況を確認し、任用人数を増やしていくことができるか、その可能性について検討したいと思っています。

・ 取組状況

平成 28 年度の臨時職員及び嘱託員の各所属からの配置要望に対し、それぞれの業務内容等を踏まえ、障害者を積極的に任用できるよう特別に対応することとしました。

また、人事課で任用した障害者の嘱託員が各課の業務を手伝う取組については、多くの職員に周知が進み、定着しつつあります。

◆ 質問・提案②

障害者の方が地域で安心して暮らせるために今後、どのような取組をしていきますか。

・ 答弁内容

成年後見制度の利用が普及するなど、障害者の権利擁護についての対策を整備することが必要だとも考えています。

・ 取組状況

平成 27 年度の取組については以下のとおりです。

普及・啓発

- ・ 成年後見制度研修会開催 平成 27 年 8 月 25 日
- ・ 障害者虐待防止研修会開催 平成 27 年 12 月 3 日

権利擁護体制整備の検討

- ・ 権利擁護の推進に向けて福祉課、長寿介護課、社会福祉協議会の 3 者で年間 4 回の検討会を実施

志太地域における成年後見実施機関の広域的な運営について、藤枝市、焼津市の三市及び三市社会福祉協議会と検討を行っています。

片川 晴香 さんの質問・提案に対する取組状況

◆質問・提案①

子育て支援事業が多くあるということだが、知らない人もいると思う。どのようなPRをされているか。

・答弁内容

市のホームページ、庁舎等の公共施設、保健福祉センター、スーパーマーケットなど市内各所で配布している子育てカレンダーをはじめ、母子保健健康手帳の交付時、赤ちゃん訪問、乳幼児健診など各事業のチラシ等でお知らせをしています。また、今年度は島田市のホームページ上に新たに子育て応援ポータルサイトの開発を進め、さらに周知できるものと考えています。またさらに、子育てガイドブックのようなものも検討していきたいと考えています。

・取組状況

引き続き、市のホームページ、庁舎等の公共施設、保健福祉センター、スーパーマーケットなど市内各所で配布している子育てカレンダーをはじめ、母子保健健康手帳の交付時、赤ちゃん訪問、乳幼児健診など各事業のチラシ等でお知らせをしていきます。

島田市子育て応援サイト及び子育てガイドブックは今年度内に配信、発刊を予定通り実施し、周知の拡大を図ってまいります。

◆質問・提案②

市民病院小児科医での初診の受付制限はなくなるか。

・答弁内容

7月1日付けで小児科の常勤医師1名を採用することが出来ましたので、徐々に小児科の診療体制を見直し、9月から一部の受付制限を緩和したいと思っています。

・取組状況

平成27年8月までは小児科で初診受付制限の無い曜日は週2日（月曜日、金曜日）でしたが、平成27年9月以降は週3日（月曜日、水曜日、金曜日）としました。

河村 りつ子 さんの質問・提案に対する取組状況

◆質問・提案①

島田市が発注する備品の購入及び建設工事については、市内業者に優先的に発注できないか。

・答弁内容

より利便性や快適性の高い住環境整備のために、今後も引き続きインフラ整備の促進を図るとともに、市内業者への発注が増えるように努めます。

市民の皆さんの安心・安全に暮らせるまちづくりを進めることとあわせまして、市内の建設業者の皆さんの経営安定を図る支援策をとして年間を通じて安定した工事の発注等に努めてまいりたいと考えています。

・取組状況

地元企業優先発注等に係る実施方針を策定し、職員に周知しました。

建設工事における総合評価落札方式を制限付き一般競争入札にも試行的に導入するよう検討を進めています。

建設工事の指名業者選定基準について、市内に業者数の少ない業種の指名業者数の見直しを検討しています。